

国名(日本語)	バハマ国
国名(英語)	Commonwealth of The Bahamas



国名の由来	カリブ・インディオ語の「浅い環礁」との説もあるが、スペイン語のbaja-mar「引き潮」が転訛したとの説が一般的だ。
国旗の由来	青い2本のストライプは、大西洋とカリブ海を表し、黄は黄金のような海岸の砂と太陽の光を象徴し、バハマ諸島が2つの海に挟まれた島国であることを表している。黒い三角形は、住民の大多数を占めるアフリカ系黒人を表し、国家の団結と強い精神力を意味している。
1 面積	13,880平方キロメートル (700余りの小島から成る。福島県とほぼ同じ) (2014年 世界銀行)
2 人口	38.3万人(2014年 世界銀行)
3 首都	ナッソー
4 言語	英語(公用語)
5 宗教	キリスト教(プロテスタント、英国国教会、カトリック等)等
6 豆知識	国技はセーリング。700もの小島から成り立つ、この国の国土の特徴を生かしている。